しまねの河川と海岸だより

令和４年５月号

発行：島根県土木部河川課

〔目 次〕

◆ 出水期に備え、洪水を想定した水防情報伝達訓練を実施しました	河川課	河川開発室 防災G
◆ 令和４年河川功労者表彰の受賞者が決定しました！	河川課	管理Ｇ
◆ 斐伊川水系生態系ネットワーク協議会の愛称とシンボルマークが決定しました！	河川課	企画調査Ｇ
◆ 三瓶ダムで小学生の見学会を行いました！	河川課	河川開発室 大田事業所

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため】

・３密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けましょう！

出水期に備え、洪水を想定した水防情報伝達訓練を実施しました

河川課　河 川 開 発 室
防災グループ

訓練の様子

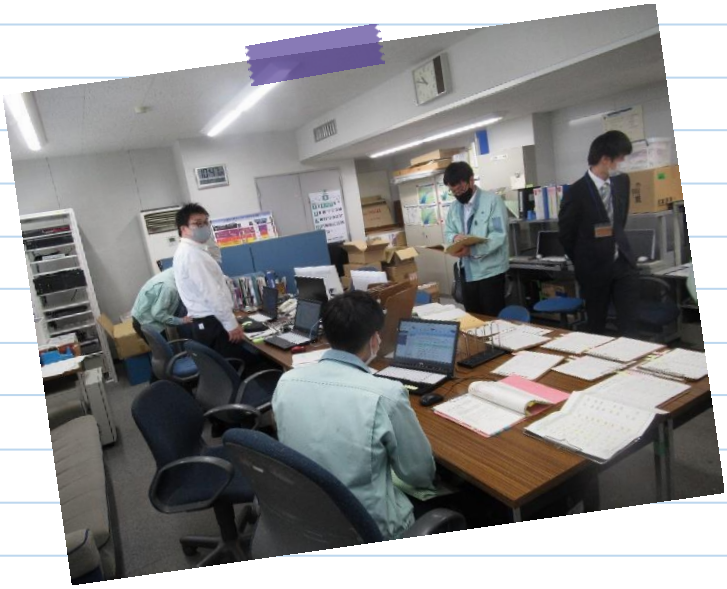
これからの梅雨時期（出水期）に備えて、洪水を想定した水防情報伝達訓練を令和４年５月１０日に実施しました。

訓練には、中国地方整備局、水防本部（河川課）、水防支部（各県土整備事務所）、市町村および各種関係団体が参加し、それぞれの機関が行うべき手順や行動を確認しました。

今回の訓練は、実際は数日に亘るような大洪水の現象を半日に凝縮し実施しているため、特に河川の水位が上昇し逼迫した状況のときには様々な情報が大量に水防本部や支部に送られてきました。

昨年の台風シーズン以降に発生のなかった事象も訓練に含まれていたことや、今回初めて水防業務に携わる職員もいたため、情報の選別や作業に追われ情報伝達が遅れる場面もありましたが、本番さながらの緊迫感の中で、有意義な訓練が行えました。

今回の訓練で生じた課題は、今後の出水期対応に向けて改善し、水防業務が的確に行えるよう備えます。



訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、水防業務を行う水防室内への立ち入り人数を調節したほか、換気を十分に行うことで密にならないよう配慮して実施しました。

令和４年河川功労者表彰の受賞者が決定しました！

河川課　管理グループ

令和４年４月２２日、河川功労者表彰の受賞者が決定しました。この表彰は、河川文化活動・河川愛護活動等に関して功績があった個人・団体の功績を称えるため、昭和２４年から毎年度、公益社団法人日本河川協会が表彰を行っております。

今年は、個人６２、団体４３、合計１０５の個人及び団体が受賞されました。表彰式は、令和４年６月２日、砂防会館シェーンバッハ・サボー（東京都）で行われます。（新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、変更になる場合があります。）

この度、島根県から推薦した２団体が受賞されましたので、ご紹介します。

出雲市立灘分小学校

環境をテーマにした総合的な学習の時間に力をいれており、宍道湖周辺の清掃活動の実施、学習発表会において児童や地域住民に向けて川の大切さの情報発信に取り組まれています。

また、平成 16 年度から毎年宍道湖流入河川調査に参加するなど、河川愛護意識の熟成に貢献されました。

安来市立母里小学校

川をテーマにした総合的な学習等に取り組んでおり、近くを流れる伯太川の水質や水生生物調査、学習発表会での発表や清掃活動が行われています。

また、平成１８年度から毎年中海流入河川調査に参加するなど、環境愛護活動に貢献されました。

斐伊川水系生態系ネットワーク協議会の愛称とシンボルマークが決定しました！

河川課企画調査グループ

斐伊川水系の恵まれた自然環境を守り育て、農業や観光、環境教育に活かすことを目的に、「斐伊川水系 生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会」が平成 27 年に結成されました。この協議会には、斐伊川水系に関わる行政機関だけでなく、自然環境に詳しい専門家や農業者、漁業者など多くの方が参加しています。

この協議会の取組みを、流域に暮らす皆様に、より身近に感じ、知ってもらうため、協議会の愛称とシンボルマークをつくることとなりました。

この度、令和４年１月 17 日から２月 18 日にかけて一般投票を行い、令和４年５月 12 日の協議会により愛称とシンボルマークが決まりました。

今後も生態系ネットワーク※の取り組みを進めるとともに、豊かな生態系を活かした地域づくりに協力していきます。

「愛称」

～ 斐伊川水系 水鳥プロジェクト ～

「シンボルマーク」

幸・平和を感じさせる鳥の羽は、水鳥・水辺の「ミ」

みなさまからの多くの投票、ありがとうございました！

※「生態系ネットワーク」

安全で豊かな私たちの暮らしは、個性豊かな生きものたちが、お互いにつながりながら暮らす環境である「生態系」の恵みによって支えられています。生態系ネットワークとは、このような「生態系」を守り、増やすために、素晴らしい自然環境が残された場所を結び付ける取組のことです。

三瓶ダムで小学生の見学会を行いました！

河川課　河川開発室
大田事業所　ダム課

島根県大田市三瓶町にある三瓶ダムでは、毎年、大田市内の小学校の授業の一環として、見学会を開催しており、今年も５月に見学会を行いました。

見学会では普段は入ることのできない操作室に入っていただき、動画や展示物を用いてダムの役割やダムの設備について理解を深めていただきました。

６月には、さらに５校への見学会を行う予定にしています。

見学会って何をするの!?

・展示室で、ダムの役割やダム建設時の状況について、動画や展示物を使って説明します

動画の画面

・操作室で、ダムに関する機器について説明します
（見学当日の天候や見学時間などにより変更する場合があります）

今後も地域の皆様への見学会を実施し、ダムの役割への理解を深めていく活動を行います！！

【編集後記】　河川課　企画調査グループ　廣瀬

今号では斐伊川水系生態系ネットワーク協議会の愛称とシンボルマークを紹介しましたが、河川では様々な治水・利水・環境に関する取り組みを行っております。見学会や学習会等も実施しており、今後も河川に親しみをもってもらえるように取り組んでいきます。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込めますのでこちらもご利用ください。

編集者　島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL：0852-22-5647　FAX：0852-22-5681　　mail：kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課　トップページ

https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/

河川課　しまねの河川と海岸だより HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/

出前講座申し込み HP

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/demae/shimanedemaekouza/

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC 版　URL：https://www.suibou-shimane.jp/pc

スマホ　URL：https://www.suibou-shimane.jp/s

携帯版　URL：https://www.suibou-shimane.jp/m

スマホ版　携帯版

川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通　URL：https://k.river.go.jp/